福岡県中学校体育連盟バレーボール競技部 申し合わせ事項(総体･新人共通)　R8.4.22

1 ゲームに関する事項

(1)試合当日の競技場フロアー練習は、エントリー者(12 名以内)、ベンチスタッフ(3 名以内)、構成部員(3 年生は新人戦では有効に登録された生徒マネージャーのみ)で行う。プロトコール以降は有効に登録されたチーム構成員のみフロアーへ立ち入ることができるが、それ以外の構成部員についてはフロアーから退出する。なお生徒マネージャーの性別、学年は問わない。

(2)規定のマークを付けていないチームスタッフ(監督・コーチ)は、体育館フロアー内への入場は認めない(朝の開館後の練習についても同様とする)。

(3)ベンチには、危険物や競技に不要な物の持ち込みは禁止する。(メガホン、折り鶴、人形等)また、電子機器類(スマートフォン、タブレット、トランシーバー、インカム等)の使用についても禁止する。作戦に関する物で持込可能なものは次の条件を満たすものであること。①監督・コーチ・マネージャーのみが常時携帯でき、速やかに危険回避できること。②素材が安全な物(紙・プラスチック)。③大きさは使用時の最大がＡ３版以内であること(A4 のファイル使用する場合、広げると A3 になるため。)(R3.12.27 日本中体連バレーボール競技部)
※総体では熱中症対策としての団扇の使用を認める。(R2.6.17 日本中体連バレーボール競技部)

(4)試合終了後、改めて相手のベンチへ挨拶に行かず速やかにフロアーから退出する。

(5)ユニフォームについては、日本中体連バレーボール競技部の細則について確認し着用すること。(R5.5.27 改訂)※直ちに罰則等の対象とはならないが、各チームで必ず確認すること。九州大会以上では条件を満たさないものは着用できない。

(6)チーム役員の服装

① チーム役員は、ジャケットを着用するか、チームで統一された服装でなければならない。
② 監督がジャケットを着用し、その他のチーム役員が統一された服装であれば許可される。
③ 統一された服装であっても、短パン、ハーフパンツは許可されない。
④ マネージャーは生徒のため、①～③はマネージャーには適応されない。

※チーム役員の服装が異なる場合は、コーチはベンチにとどまることはできない。

(7)競技中のボールの交換の要求は、ゲームキャプテン以外コート内のプレーヤーは誰でも速やかに副審に申し出て交換可とする(試合進行をスムーズにするため)。

(8)ベンチでのペットボトルの使用は禁止とする(スクイズタイプのボトルや水筒を使用する)。

(9)日本中体連バレーボール競技部より各年度に発出される「ルールの取り扱い」に準じて競技を行う。

2 応援に関する事項

(1)太鼓、ペットボトル、竹棒、しゃもじ等(以下、鳴り物)を使用して応援する場合、壁や手すりをたたかない。

(2)鳴り物は試合の妨げにならないようする。※会場の規模によっては鳴り物を使用した応援について制限する。大会ごとの確認事項を確認すること。また、電子拡声器等の使用については禁止する。

(3)応援席と競技場フロアーが同一会場(同一平面)の場合は鳴り物を使用した応援は禁止する。

(4)応援幕やのぼりは競技運営及び観客の妨げにならないようにする。

(5)試合中のフラッシュ撮影は禁止とする。

3 開・閉会式(開始式・表彰式含む)、その他に関する確認事項

(1)開・閉会式(開始式・表彰式含む)のマネージャーの服装は、上はチームウェア等のポロシャツまたは、T シャツを原則とする（冬季は防寒着の着用可)。下はジャージまたはハーフパンツでも可とする。

(2)監督会議の連絡事項を徹底する(開館時間を守る。監督会議での監督の服装は、シューズを着用し、T シャツ・短パン・スリッパ・サンダル類は禁止とする)。

(3)選手の更衣は所定の場所(大会本部より指示された場所)で行う(フロアー内、観客席、廊下等では極力着替えさせない)。

(4)選手、監督等変更届及び大会プログラム記載事項訂正の確認書を監督会議受付時に配布する。変更があるチームは、監督会議終了時に提出すること。

日本中体連バレーボール競技部 HP　⇒